

第134号

2020年7月1日

# 長野 教弘だより

[編集・発行]

公益財団法人  
日本教育公務員弘済会長野支部  
TEL026(224)0611  
株式会社 長野教弘  
TEL026(224)0844

〒380-0836長野市南長野南県町999-18  
不動産会館ビル



ホームページ URL <http://www.nagano-kyoko.jp>



茅野市立豊平小学校

## も く じ

役員名簿	2 ページ	教弘保険 高加入率学校にプレゼント	3 ページ
ごあいさつ	2 ページ	2019年度助成金報告	4 ページ
2019年度教育振興・福祉事業実施報告	3 ページ	共済事業(提携保険事業)提携会社ジブラルタ生命	5 ページ
福祉事業の申請は、「2年以内」です	3 ページ	決算(案)概要報告	6 ページ
		教育文化事業の中止にあたって	6 ページ
		表紙写真(学校紹介)	6 ページ

## よろしくお願ひします 2020年度 公益財団法人日本教育公務員弘済会長野支部役員名簿

### ◆顧問

原山 隆一(長野県教育委員会教育長)  
坂口 昌夫(長野県市町村教育委員会連絡協議会会長)

### ◆役員

支 部 長 藤田茂樹  
副支部長 吉村房雄 宮田弘則 細尾俊彦  
鈴木道穂  
幹 事 曾根原好彦 中島裕治 小林 修  
金井真紀 田中澄子  
監 査 牧田達夫 水上 均

### ◆運営委員

土屋英彦 齋藤成太郎 望月紀美子  
濱村万里子 西沢直樹 平塚広司 松岡美奈  
岡村浩男 菅沼達勇 有賀剛志 料治正和  
遠藤博史 芋川恵美子 滝澤美里 小池伸幸  
小柳昭文 松島広美 梨子田恵子 宮尾弘子  
幾嶋 肇 菊池陽子 内藤 隆 松嶋則行  
西澤国之 中村勝博 笹森文仁 木下美智  
山崎和芳 松木英文 嶺 豊彦 郷原永紀

(敬称略)

## 日本教育公務員弘済会長野支部 ごあいさつ

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止の中での事業実施について



支部長

**藤田 茂樹**

日頃より、当会事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

昨年度末以降の新型コロナウイルス感染症拡大の中で、皆様方におかれましては、拡大防止対応に大変なご努力をされて来られたことと推察いたします。

また、学校は徐々に再開されていますが、再開下の学校におきましても、子どもたち、児童、生徒の安全確保や学習環境整備、日々のご指導に、ご尽力されていらっしゃる事と思います。

当会では、こうした状況下でも皆様方に滞りなく事業をご利用頂くべく努力していますが、各地区担当参事及び共済事業提携保険会社のジブラルタ生命保険ライフプランコンサルタントによる事業案内なども十分に行うことができずに申し訳なく思います。

2020年度事業につきましてはお届けしています「事業案内」や「教弘だより」でご案内しています通りの実施を努力していますが、教育振興事業では、コンサート・演劇等の鑑賞補助事業は全て中止となっています。貸与奨学金事業及び文集(詩集)作成助成事業は実施することができました。「高校生への給付奨学金事業」は募集期間を8月末まで延長して、円滑な実施ができるよう対応しているところです。

福祉事業につきましては、計画通りに実施していますが、ご案内が十分に行うことができているので、申請期限には、ご注意ください。

共済事業につきましては、加入を希望される方へのご案内

内や契約更新等が滞ることのないよう共済事業提携保険会社のジブラルタ生命保険ライフプランコンサルタントが、ご連絡をさしあげます。

お問い合わせなどがありましたら、各地区担当参事、共済事業提携保険会社のジブラルタ生命保険ライフプランコンサルタント、弘済会事務局までお願いします。

### 副支部長就任挨拶



副支部長

**吉村 房雄**

(長野県校長教頭組合  
執行委員長)

この度、清水副支部長の後任として、副支部長に選任いただきました。微力ではございますが、誠心誠意各種事業の推進に努めてまいります。

さて、昨今の自然災害や感染症によるパンデミックは、子どもたちの生活環境や教育環境にも少なからず影響を及ぼしています。教弘の奨学事業では、長年大学生等への奨学金の貸与、高校生への給付等を行い、未来の社会を担う若

者たちの学習保障に貢献をしています。

また、新学習指導要領が本格実施となり、授業改善もますます進んでまいります。研究助成事業では、多くの学校や個人の研究に対して助成金の給付を行い、教育職員にとって研究と修養の成果を発表する有益な機会となっています。

そのほかにも教育文化事業、福祉事業、共済事業など、教育・文化の振興、福祉の向上のため、私たち教職員のニーズに応え、様々な支援事業を行っています。

教弘事業の役割の大きさを改めて認識するとともに、今後とも皆様のご理解、ご協力をお願いし、就任のご挨拶いたします。



# 2019年度 教育振興・福祉事業実施報告

2019年度教育振興・福祉事業は下記のとおり貸与・助成いたしました。今年度も多くのご利用をお待ちしております。

内 容	人 数	金額(単位：円)または人数
奨学金貸与事業(大学・大学院・短大・専門学校)	39人	28,750,000
教育団体助成事業	7団体	1,550,000
	23研究大会	850,000
日教弘支部奨励金／支部奨励金事業	14団体	1,400,000
学校研究助成事業	118校	4,960,000
個人研究助成事業	128人	2,740,000
高校生給付奨学金事業	192人	19,200,000
ボランティア活動助成事業	355校	3,550,000
学校文集(詩集)助成事業	123校・園	1,230,000
教育文化事業	11公演	1,160名(延べ)
入学祝金事業(小学校・高校・大学他)	700人	5,105,000
結婚祝金事業	136人	1,360,000
出産祝金事業	180人	1,800,000
宿泊補助事業	328人(述べ)	984,000
介護見舞金事業	3人	50,000
人間ドック補助事業(退職会員)	456人	4,552,960

## 福祉事業の申請は、「2年以内」です

お忘れないようにご申請ください。

「結婚祝金」  
(入籍日より)

「出産祝金」  
(出産日より)

「入学祝金」  
(入学日より)

「介護見舞金」  
(介護休暇・介護欠勤終了日から)

※申請資格は、「2020年度教育振興・福祉事業一覧」をご覧ください。  
日教弘長野支部までお問い合わせください。

## 教弘保険 高加入率学校にプレゼント

共済事業(提携保険事業)の「教弘保険」に多くの先生がご加入いただいている高加入率学校へ図書カード5,000円分をお贈りします。学校や先生方の書籍購入等にお役立ていただければ幸いです。図書カードは当会参事がお届けいたします。なお、今年度中に当会が定める加入率に達した学校へは順次追加贈呈いたします。図書カードの贈呈は1校につき年1回のみとします。

### ▼贈呈学校(順不同)

長野市立加茂小学校	グリーン・ヒルズ小中学校	長野県上田養護学校
長野県小諸養護学校	山ノ内町立東小学校	松本市立四賀小学校
上田市立浦里小学校	天龍村立天龍小学校	

# 2019年度 助成金報告

2019年度日教弘支部助成金事業・団体助成事業・研究大会助成事業は、下記のとおり助成しました。

## 2019年度 (公財)日教弘支部奨励金/支部奨励金助成一覧 (順不同)

	申請団体名	テ ー マ
①	東海大付属諏訪高等学校	地域の理科教育振興と自然環境保護の啓発を目的とした高校生によるサイエンスイベント
②	エクセラン高等学校	地域貢献に特化した美術部の活動実践
③	長野吉田高等学校 戸隠分校 そば部	戸隠伝統の「一本棒丸延ばし」のそば打ち技法を修得しそば部の活動をとおして地域の伝統文化を継承する
④	飯田市立秋津小学校 (静岡区神楽保存会)	静岡神社例大祭で奉納される獅子舞、薙刀、囃子等を地域の方々と学び、地域の良さと伝統を受け継ぐ心を育む
⑤	飯田市立竜丘小学校	鶯流峡再生のため地域の方と一緒に、竹林の整備と伐採、メンマ販売、いかだ作り、竹灯籠作りなどの活動
⑥	佐久市立望月小学校	地域の伝統として受けつがれている「榊祭」に参加する活動を通して、地域の歴史や伝統を知り、守っていこうとする態度を育てる
⑦	上田市立塩田西小学校 信州塩田平 和願太鼓	児童が主体的にかかわり表現力を高める和太鼓
⑧	上田市教育委員会 きっずイングリッシュラウンジ 川西公民館	オリンピック・パラリンピックを通じたともだちプロジェクト ～1998NAGANOから2020TOKYOへ～
⑨	駒ヶ根市立赤穂南小学校	平安時代より続く駒ヶ根市の蚕糸生産の伝統について学び、広め次代に残す方法をさぐる
⑩	駒ヶ根市立中沢小学校	ふるさとに学び「炭焼き」文化を継承し、地域を愛し地域に活力を与える活動 ～地域コミュニティの核としての学校づくり～
⑪	伊那市立高遠中学校	「高遠桜まつり」における、地域と連携した「おもてなし」活動の充実
⑫	茅野市立豊平小学校	「地域を知り、人に学び、地域に発信する豊平っ子」 ～開かれた学校づくり事業とコミュニティスクールを活用した体験学習～
⑬	茅野市立北山小学校	「地域と連携しながら、子どもたちが自ら考え行動する防災教育を求めて」 学校と保護者、地域が協力して、共に学び、活動することを通して児童にふるさと(北山)のよさを実感させ、大切にしていこうとする心育てる。
⑭	松本蟻ヶ崎高等学校 書道部	毎年60回程の依頼を受けて、地域の方々の元に笑顔と元気を届ける書道パフォーマンス

### 団体研究助成 (7団体)

長野県公立小中学校事務職員研修大会

長野県高等学校校長会全県研究大会

第17回信州“教育の日”小布施大会

教育条件整備研究発表会

長野県学校保健会養護教諭部会

長野県高等学校教育研究集会

長野県教育研究集会

### 研究大会助成 (23大会)

数学教育協議会・全国中学校研究集会

令和元年度北信越家庭科高等学校長協会第50回総会

第59回北信越理科教育研究会・長野大会

信州特別支援教育カンファレンス

第61回長野県民間教育研究大会

第64回長野県国語教育研究協議会・更埴大会

令和元年度全国定時制通信制高等学校長会北信越ブロック会議

第37回全国高等学校定時制通信制教頭・副校長協会北信越支部研究協議会

第46回信州理科教育研究会・下伊那大会

第51回長野県視覚・放送・情報教育研究大会・松本大会

第48回長野県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会

第68回全国へき地教育研究大会・長野大会

令和元年度 日本学校農業クラブ北信越ブロック大会・長野大会

全国障害者問題研究会 第53回全国大会 長野2019

第33回長野県国際教育セミナー

令和元年度 長野県音楽教育研究大会 北安大会

静的弛緩誘導法親子学習会・研修会

第73回長野県美術教育研究大会 北安曇・安曇野大会

長野県道徳教育学会 第52回飯水研究大会

信州社会科教育研究会 第65回大会 (上伊那大会)

中部地区第47回長野県私学教育研修会

第35回小学校算数教育研究全国(松本)大会

第26回全日本小学校管楽器教育研究大会東日本大会

第20回全国中学生創造ものづくり教育フェア関東甲信越地区大会

—— 共済事業(提携保険事業)提携会社 ——

## ジブラルタ生命保険(株)2019年度決算(案)概要

共済事業(提携保険事業) 提携会社ジブラルタ生命保険株式会社の  
2019年度(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績について、以下の通りお知らせします。

### 総資産…11兆3,191億円

事業規模を示す指標の一つである総資産は、前年度末比2.9%減となりました。

### 基礎利益…1,278億円

保険料収入や保険金・事業費支払等の保険関係の収支と、利息や配当金等の収入を中心とした運用関係の収支からなる、生命保険会社の本業の収益を示す指標の一つである基礎利益は、前年度比5.3%減となりました。

### ソルベンシー・マージン比率…802.4%

大災害など通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかを判断するための、行政監督上の指標の一つであるソルベンシー・マージン比率は、健全性の一つの基準である200%を上回る802.4%（前年度末比50.2ポイント減）となりました。

### 個人保険保有契約状況

#### 個人保険保有契約年換算保険料…8,761億円

#### 保有契約高…36兆8,066億円

個人保険と個人年金保険の合計保有契約高は36兆8,066億円(前年度末比0.8%減)、個人保険保有契約年換算保険料は8,761億円(前年度末比3.2%減)となっています。

### スタンダード&プアーズ社による保険財務力格付は「A+」

※格付けは、2020年5月29日現在の格付けです。

※スタンダード&プアーズ社は、金融商品取引法に定められている信用格付業者です。

※格付けは格付会社の意見であり、保険金の支払いなどについて保証を行うものではありません。

また、将来変更される可能性があります。

## 安心支える「たすけあい」の輪

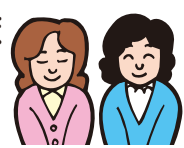
最終受益者は  
子どもたち



学 校

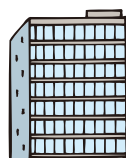
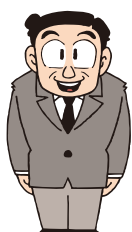


教職員の皆さま



### 【公益性】

各種公益事業  
●教育振興事業  
●福祉事業



公益財団法人 日本教育公務員弘済会

## 教弘保険

### 【共済性】

教弘保険加入と  
保険金の支払い



ジブラルタ生命保険(株)

60年以上に亘る提携関係



## 教育文化事業の中止にあたって

平素より、教育文化事業募集に対しましては、優待人数を大きく超える方々にご応募いただき、ありがとうございます。

さて、「教弘だより」第132号(2020年1月発行)で募集いたしました「公演L～公演Q」及び、「教弘だより」第133号(2020年4月発行)で募集いたしました「公演A～公演F」につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公演主催者の判断で、全て中止となりました。

ご応募された皆様には、返金対応等でお手数をおかけいたしました。事情をご理解いただき、今後とも教育文化事業をご利用下さいますようお願い申し上げます。

また、8月以降につきましても、本号発行時点で、ご案内できる教育文化事業はございません。今後、安全にご鑑賞いただける状況になりましたら、「教弘だより」でご案内いたしますので、奮ってのご応募をお待ちしています。

### 表紙写真・学校紹介

### 茅野市立豊平小学校

二つの国宝「土偶」を持つ茅野市。その東方に位置し、学区内に尖石・与助尾根遺跡（縄文時代中期の集落遺跡）をもつ本校は、学制発布の翌年明治6年に、柳川学校・新民学校・学海学校・健法学校を開校、その後合併により、南大塩学校・古田学校が開校されて以来、147年の伝統と歴史を誇る学校です。

正面玄関には、大きな蛇体把手付土器のモニュメントがあります。これは、教員を務めながら、尖石遺跡の発掘を個人で行い、日本ではじめて縄文集落の全容を明らかにし、尖石考古館を設立した宮坂英弑氏と、先生が教子と共に発掘したこの土器を、本校のシンボルとして大切に守り伝えているものであります。その姿に示されるように、縄文文化と県・市木白樺に囲まれた白樺学校に象徴される深遠なる歴史と、清楚にして美しく凛として立つ格調高い校風が引き継がれています。

本校では、学校教育目標『よく考えて めあてをもって ひとり歩きのできる子ども』のもと、「こだわろう」「ふんばろう」「いたわりあおう」「ひびきあおう」をキーワードに、“21世紀を切り拓く心豊かでたくましく、やさしい、夢のあるひと育ち”の茅野市教育の実践に努めています。

毎朝、全校一斉読書での落ち着いた時間から始まる1日。子どもたちは、四季を通じて豊平の豊かな自然の中で学習を深めています。地域の方々と共に守り育ててきた広大な学有林は、子どもたちを育む豊かな森となり、毎年秋の遠足で子どもたちの壮大な遊び場となっています。また、地域の方々と繋がりも深く、登下校の見守りや外部講師として多くの方々に関わっていただいています。

今年のキャッチフレーズは「Let's Try!」

一人ひとりが、自分の考えを伝え合いながら、「探究的」「協働的」な学習の創造・「主体的・対話的で深い学び」を目指し、教師も子どもも共に「Try」しながら、真に生きる力を身に付けていきます。



ペア読書（読み聞かせ）



豊平スケート



学有林遠足